

No.	該当箇所		誤	正
	編 頁	行数など		
1	Ⅲ	118	上から3行目 それについても考え方を整理して示すこととした。	それについても最後に参考として示すこととした。
2	Ⅲ	118	上から6行目 仕様ルートは示さず、仕様ルートを適用する場合の考え方を示した。	仕様ルートは示さず、計算ルートのみ示すこととした。
3	Ⅲ	118	下から1～2行目 …設計例1～2で示す。	…設計例1-2の天井を用いて示す。
4	Ⅲ	1-1-8	上から2行目 表1.2	表1.3
5	Ⅲ	1-1-8	表1.2のタイトル 表1.2	表1.3
6	Ⅲ	1-1-16	図4.3のタイトル 図4.3 野縁受けに対する水平力(野縁受け直交方向地震時の野縁受けの検討)	図4.3 野縁方向の斜め部材と野縁受けとの接合
7	Ⅲ	1-1-18	下から6行目 p.1-23～1-25	p.1-2-22～1-2-25
8	Ⅲ	1-1-19	図4.3のタイトル 図4.3	図4.6
9	Ⅲ	1-1-19	上から1行目 ・吊り元接合部の取り付け方法	・吊り元接合部の検討
10	Ⅲ	1-1-24	一番右上の図のタイトル ■斜め部材下部納まり図(斜め天井::野縁方向)	■斜め部材下部納まり図(野縁方向)
11	Ⅲ	1-2-12	上から9行目 (ゾーニングを考慮して、偶数組とする)	(削除)
12	Ⅲ	1-2-31	一番右上の図のタイトル ■斜め部材下部納まり図(斜め天井::野縁方向)	■斜め部材下部納まり図(野縁方向)
13	Ⅲ	1-3-18	一番右上の図のタイトル ■斜め部材下部納まり図(斜め天井::野縁方向)	■斜め部材下部納まり図(野縁方向)
14	Ⅲ	2-5	上から8行目 吊り材のみで負担するものとする。	吊り材のみで負担することを原則とする。
15	Ⅲ	2-12	下から5行目 仮定した理由は	仮定して行った検討の結果は
16	Ⅲ	2-16	本文の最下行 $Sa_{flh} = 10.90\text{m/s}^2$	$Sa_{flh} = 10.89\text{m/s}^2$
17	Ⅲ	2-36	下から7行目 ($T_s=2.437\text{N}$)	($T_s=2.715\text{N}$)
18	Ⅲ	2-36	下から4行目 2.437	2.715
19	Ⅲ	2-36	下から4行目 下から2行目 46.1N/mm^2	51.4N/mm^2
20	Ⅲ	2-36	下から2行目 0.23	0.25
21	Ⅲ	2-37	上から7行目 (長期1G+上下1G)	(長期1G+下向きの地震力1G)
22	Ⅲ	2-42	一番右上の図のタイトル ■斜め部材下部納まり図(斜め天井::野縁方向)	■斜め部材下部納まり図(野縁方向)
23	Ⅲ	3-10	上から2行目 表1.2	表1.3
24	Ⅲ	3-10	表1.2のタイトル 表1.2	表1.3